



社会民主党 松本 匠 議員

▼「サムライブルー龍馬」設置事業について

Q ①費用明細、②作成原価、③耐用年数とメンテナンス、④スポーツ観光への効果、⑤費用対効果はどうなっているのか。

A ①龍馬像の移送経費に百九十三万九千円、工事費に四百二十万円、設置業務委託料に百三十九万七千円、その他の経費を含め合計八百八十六万三千円を見込んでいる。②約千百万円、③設置場所等の条件や気象条件が大きな要因を占めるが、業者によると、四年後の国体までは十分に耐えることができるとのことである。また、塗装の寿命は二年を目安としており、二年後には再塗装が必要と見込んでいる。④龍馬像が島原にあることが知られることにより、スポーツイベントの誘致や観光面でも波及効果が期待できると考えている。⑤具体的な試算はしていないが、島原復興アリーナと雲仙岳災害記念館の利用者が10%増になれば、約三億円の経済効果という試算になる。

Q ①八百八十六万三千円の他事業活用と

の比較、②大河ドラマ終了後の観光等への影響、③坂本龍馬の人生と本市での歴史を考えたときのキャラクター的扱いの正当性、④予算が議決されていない段階での市民寄附はどう考えているのか。

A ①他事業の宣伝費と比較すると、ジオパーク関連の啓発看板の経費は、年間三百九十六万円かかっている。②大河ドラマ放送の翌年は観光客への影響が懸念されるため、県に「二〇一一交流拡大プロジェクト県市町連携推進会議」が設置され、主要事業として、食を観光に活用することや、ジオパーク推進をテーマとした観光振興に取り組みうとしており、本市も参画したいと思っている。③坂本龍馬が島原において何事かを成し得たわけではないが、その後、長崎で海援隊を結成し活躍しており、そこに向かう長崎の地で最初に通ったことは、こじつけではないが、ある意味では売りになると思っている。また、観光面では九州横断ルートで栄えてきた歴史があり、有明海を通して熊本との連携を深める上でも意義があると思っている。④寄附を募ることは、PRをする意味でも意義があると思いい、お願いしたところである。

【その他の質問項目】

◇有明海問題と本市漁業への影響について

◇島原健康半島構想について



日本共産党 島田 一徳 議員

▼国民健康保険について

Q 市民の税金負担は限界だ。一般会計からの繰り入れで、国保会計維持と税負担の軽減をすべきだと思いがどうか。

A 総務省の通知により事務費、保険給付費、保険基金安定制度関係への繰り入れは行っているが、保険税の引き下げのための繰り入れは考えていない。

Q 国保財政がきびしくなったのは、国庫負担金削減と制度変更が原因。負担金を元に戻せと要求する考えはあるか。

A 公費負担の額は変わっていない。医療給付費が十年前に比べ伸びているようだ。

Q 後期高齢者医療制度の今後の見通しはどうか。また、国保制度の広域化は慎重を期すべきだと思いがどうか。

A 後期高齢者医療制度は、もとの保険に戻す案が出ている。広域化問題は各市町村の単独運営が限界にきているので財政措置を含めて県に関与してほしい。保険税が上らない仕組みづくりを期待する。

▼汚水処理について

Q 不法投棄による汚染で、湯江川の生物の死滅がたびたび起きている。法の規定はどうなっているか。また、市の指導と対策はどうなっているのか。

A 家畜排せつ物法は違反したものに、県知事が行政指導や勧告、改善命令を出せる。いま島原振興局を中心に協議会を設立しており、ここを中心に対応していきたい。

Q 汚染された川の水の検査はしたのか。

A 翌日に川の水を採取して検査したが、問題はなかった。

▼都市計画区域の変更について

Q 都市計画区域線引きの見直しで旧有明地区住民の生活にどのような影響があるか。

A 準都市計画区域になると大型店の出店に歯止めがかかる。建物の建築は建築基準法に基づく手続きが必要になる。

▼有明海再生について

Q 諫干南部水門から大量の腐った泥水が瑞穂漁協、国見漁協、有明漁協、島原漁協へと流れていくのを一生、指をくわえて眺めていくつもりか。

A 南部排水門は調整池内の流動促進と常時水位を保つためのものと伺っている。

【その他の質問項目】

◇ごみ処理問題について